



NO. 18
平成29年度
川越市立
川越第一
中学校
学校通信部
責任編集

平成二十九年学校評価の結果について

御協力ありがとうございました

昨年末に保護者の皆様にご依頼しました本校の教育に関するアンケートにご回答いただきありがとうございます。このアンケートと生徒アンケートの集計結果を参考に、本校の教職員で自己評価を行いました。さらに本校の自己評価を学校関係者評価委員(学校評議員が兼ねています)にお知らせし、評価していただきました。今回は、その結果等を裏面と別紙に掲載しましたので是非一読ください。

学校評価について

学校評価は、「学校教育法」に定められており、学校が1年間の教育活動を振り返り、成果と改善点を明らかにして、良い点は伸ばさせ、改善すべき点は改善し、自校の教育水準を向上させるための制度です。◆本校では保護者と生徒のアンケートの集計結果をもとに



調理実習・3年生

今年度の結果と分析

まず、別紙の生徒アンケートをご覧ください。多くの項目でプラス面の回答が90%を越えています。昨年度と比べても15項目中10項目がプラス面に上昇しました。特に「学校内に相談できる人がいる」という項目は、現3年生は、昨年度A+B(「当てはまる」と「だいたい当てはまる」の和)が84%でしたが、今年度は91%に上昇し

ています。学年が上がって友人関係などが深まっていることが考えられます。◆保護者アンケートでは、項目10の「本校の教育活動全般については満足している」という質問項目の回答が93%を越えたことは大変ありがたいことと感じています。一方、

項目3の「基礎的な学力やわかりやすい授業を展開しているか」については、昨年度と比べてA+Bの合計が6%近く下がっています。授業は学校で最も大切な教育活動ですから、この点について大いに改善していかなければ



保育実習・園児といっしょにブリッジ

川越一中の思い出 11

本校平成21年度卒業生 F・Y様



私は平成22年3月に川越第一中学校を卒業しました。◆現在は、中学校で保健体育の教員として勤務しています。卒業してからも様々な場面で一中に関わらせていただき、思い出について紹介させていただける機会が多くありました。今回は私が教員になろうと強く思ったきっかけを紹介させていただきます。◆私は、川越第一中学校で陸上部に在籍しており、3年間部活動で大変お世話になったM先生のようになりたいと思いを目標しました。先生は、廊下ですれ違うたびに様々な生徒に声をかけている姿や、職員室の窓から「F○○○ー」と大声で呼ばれたり、怒られたりと何度もありました…。生徒の時は「うるさいな」とか「細かいな」と思っていました。しかし、先生の言葉は自分のためになっていましたし、全ての生徒に温かい先生であったと今は感じています。◆先生とは、今でも親交があり、声を聞かると元気になり、私もこんな温かい先生になりたいと思ひ、教員を目指し、今は教員として様々な生徒と関わり授業をしています。いざ教員になってみると先生方はこんな大変なことをしていたのか!と驚きと学びの毎日です。「授業」「学級」「学校行事」「部活動」等の場面で、一中の先生の生徒との関わりをまねしながら過ごしています。今後の夢は、川越第一中学校に教員として戻ってくることです。

◆昨年の創立70周年記念式典の際に、パネルディスカッションのパネラーだったF・Y様に本校在籍当時の思い出を投稿してもらいました。

しかしながら自己評価におけるマイナス面も多々ありますので、次年度教職員が共通意識のもとで、着実に改善に取り組み、生徒にとつてより良い川越第一中にしていきたいと思ひます。

保護者の皆様のご意見にお答えします。

保護者アンケートに記述していただきましてご意見から2点について、十分とは言えませんがお答えさせていただきます。

アンケートのご意見①
学習の評価の仕方が独特に思う。提出物や積極性の有無が評価に与える影響が大きすぎる。

1) 通知表の評定(5)ですが、これは観

点別の評価に基づいています。この観点別評価とは、通知表をご覧になっていただくかわかりませんが、各教科に4つの観点があり(国語のみ5観点)、各観点に依りて小テスト、作品、提出物、授業中の表現や技能などをもとに◎や○で評価されます。この4つの観点別の評価を総合したものが5, 4, 3, 2, 1の評定になるわけです。ですから評定はその教科における総合力と言えるかも知れませんが、◆各教科の評価については、年度当初に配布しています。「一中の教育」にその概要が掲載されていますので是非参考にしてください。是非参考にしていただければと存じます。



アンケートのご意見②
部活動がゆるすぎる。他の学校との差が多すぎる。

部活動については、様々なご意見をいただいています。本校の部活動の活動方針は、「自主性と個々の能力の伸長を目指し、練習のプロセスを大切に、切磋琢磨する中で生涯の友をつくることのできる部活動」です。競技等の専門性だけでなく、人間性の向上を目指しています。◆しかしながら、部活動によって生徒のニーズや保護者の皆様の要望に十分に答えられない場合が多いのも現状です。例えば土日の部活動は、顧問の教師によって対応できる状況が異なります。また、専門性について全ての教師が顧問をしている部活動の競技等に精通しているとはいえません。これらの状況は他校でも同様です。◆本校では今年度、一部の部活動で部活動サポート(外部指導者)を導入し、専門的なアドバイスをいただくなどしてまいります。いざれにせよ生徒の頑張ろう、伸びようとする意欲を大切に、できる限りの努力をして参りますので御理解と御協力をお願いいたします。